

3歳未満の子を養育しない旨の届出書

※下部の【記入にあたっての留意事項】を参照のうえ、枠内をご記入ください。

(フリガナ) 申出者氏名			申出者 生年月日	昭和 平成	年	月	日
所属所			組合員等 記号・番号	公立阪			
職名			基礎年金番号				
養育しないこととなった日及びその事由 ※留意事項参照	平成		令和 年 月 日				
	〔 該当する番号を○で囲み、カッコ内の日を「養育しないこととなった日」としてご記入ください。 〕 1 他の子の養育（他の子の出生日）【男性組合員に限ります】 2 子を養育しなくなった（養育しなくなった日） 3 育児休業等（掛金免除*）の開始（開始日） 4 産前産後休業（掛金免除*）の開始（開始日） *実際のお休みの開始日ではなく、 掛金免除の開始日 をご記入ください。						
養育しないこととなった子	(フリガナ) 氏名			生年月日	平成 令和	年	月 日
地方公務員等共済組合法、厚生年金保険法の規定による三歳に満たない子を養育する組合員（厚生年金保険の被保険者）等の標準報酬月額の特例の適用が終了したので、上記のとおり届け出ます。							※貴所属機関又は 貴所属所受付日欄 受付日押印必須 (又は受付日を記載)
公立学校共済組合大阪支部長 殿 令和 年 月 日 住 所 _____ 申出者 氏 名 _____							

<提出前の最終確認> をお願いします。下記の留意事項もご確認ください。 (R3.4)

- 「養育しないこととなった日及びその事由」に記入及び○囲みがある。
- 上記の事由が3または4の場合、日付は **掛金免除の開始日** である。
※掛金免除の開始日は、子の生年月日と出産予定日から決定されます。
- 「※貴所属所受付日欄」に **所属での受付日がわかる押印等** がある。

共済組合受付印欄

大阪支部用

【記入にあたっての留意事項】

「養育しないこととなった日及びその事由」欄

事 由	記 入 例
養育特例の適用中に次の子が生まれた場合 【男性組合員に限ります】	1 を○で囲み、次の子の 出生年月日 を記入してください。
子を養育しなくなった場合 (例) 当該子が死亡したとき 当該子と離縁したとき 当該子と別居したとき	2 を○で囲み、 養育しなくなった日 を記入してください。
育児休業等（掛金免除）を開始した場合	3 を○で囲み、 育児休業等（掛金免除）を開始した日 を記入してください。
産前産後休業（掛金免除）を開始した場合 【女性組合員に限ります】	4 を○で囲み、 産前産後休業（掛金免除）を開始した日 を記入してください。